

NII-ELSデータ移行仕様詳細 および注意事項

科学技術振興機構

2016/6/17

2016/7/15 改訂

2018/3/5 改訂

1. 書誌データの移行について

NII-ELSからJ-STAGEへ移行が行われる書誌データの項目、及び項目毎のデータ作成・加工内容を示します。
 データ作成・加工した結果については、**発行機関様宛に送付します「移行処理結果リスト」に確認用メッセージを出力します。**

【移行対象の書誌データ一覧】

#	NII-ELS	J-STAGE	移行時のデータ作成・加工について	
1	巻号	巻	NII-ELSの「巻号」をJ-STAGEの「巻」「号」「号タイトル」の各項目に移行します。移行の際には加工を行います。 詳細は「 2. 巻号情報の移行について 」(p.5)を参照してください。	
		号		
		号タイトル		
2 3	発行日	発行年	YYYY形式に加工して移行します。	
		発行日	YYYYMMDD形式に加工して移行します。	
4	標題(日)	標題(日)	そのまま移行します。	
5	標題(英)	標題(英)	そのまま移行します。	
6	ページ情報	開始ページ	NII-ELSの「ページ情報」をJ-STAGEの「開始ページ」「終了ページ」に分割して移行します。移行の際には加工を行います。 「開始ページ」については、NII-ELSに「ページ情報」が登録されていない場合は移行時にデータを作成します。 詳細は「 3. ページ情報の移行について 」(p.12)を参照してください。	
		終了ページ		
7	レポート・講演番号	セッションID	J-STAGEのデータ形式に合わせて加工を行います。 J-STAGEの「セッションID」に入力可能な文字種は半角英数記号(半角スペース除く)のため、半角英数記号(半角スペース除く)以外の文字列は削除します。 文字数は20文字以内のため、20文字以上の文字列を削除します。	
8	アクセション番号(※1)	論文番号	NII-ELSで登録された「アクセション番号」をJ-STAGEの「論文番号」にそのまま移行します。	
9	本文の言語	記事記述言語	移行の際には以下の内容で加工を行います。	
			日本語	日本語 (ja)
			英語	英語 (en)
			その他の言語	その他 (und)

#	NII-ELS	J-STAGE	移行時のデータ作成・加工について														
10	抄録(日)	抄録(日)	4,000文字以下の場合そのまま移行します。 J-STAGEの「抄録(日)」は最大4,000文字のため、3946文字以上の文字列を削除し、末尾に (View PDF for the rest of the abstract.) の文字列を追加します。														
11	抄録(英)	抄録(英)	4,000文字以下の場合そのまま移行します。 J-STAGEの「抄録(英)」は最大4,000文字のため、3946文字以上の文字列を削除し、末尾に (View PDF for the rest of the abstract.) の文字列を追加します。														
12	ページ属性(※2)	原稿種別(日)	NII-ELSの「ページ属性」より、J-STAGEの「分野(サブジェクト名)(日)」に登録するデータを作成して移行します。 <table border="1" data-bbox="1200 679 1850 999"> <thead> <tr> <th>NII-ELS ページ属性</th> <th>J-STAGE 作成データ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>表紙、裏表紙(C)</td> <td>表紙</td> </tr> <tr> <td>目次(T)</td> <td>目次</td> </tr> <tr> <td>索引(D)</td> <td>索引</td> </tr> <tr> <td>本文記事(P)</td> <td>本文</td> </tr> <tr> <td>文献目録、アブストラクト、訂正記事(Q)</td> <td>文献目録等</td> </tr> <tr> <td>付録等、その他(S)</td> <td>付録等</td> </tr> </tbody> </table>	NII-ELS ページ属性	J-STAGE 作成データ	表紙、裏表紙(C)	表紙	目次(T)	目次	索引(D)	索引	本文記事(P)	本文	文献目録、アブストラクト、訂正記事(Q)	文献目録等	付録等、その他(S)	付録等
		NII-ELS ページ属性	J-STAGE 作成データ														
表紙、裏表紙(C)	表紙																
目次(T)	目次																
索引(D)	索引																
本文記事(P)	本文																
文献目録、アブストラクト、訂正記事(Q)	文献目録等																
付録等、その他(S)	付録等																
原稿種別(英)	NII-ELSの「ページ属性」より、J-STAGEの「分野(サブジェクト名)(英)」に登録するデータを作成して移行します。 <table border="1" data-bbox="1200 1075 1850 1394"> <thead> <tr> <th>NII-ELS ページ属性</th> <th>J-STAGE 作成データ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>表紙、裏表紙(C)</td> <td>Cover</td> </tr> <tr> <td>目次(T)</td> <td>Index</td> </tr> <tr> <td>索引(D)</td> <td>Index</td> </tr> <tr> <td>本文記事(P)</td> <td>Article</td> </tr> <tr> <td>文献目録、アブストラクト、訂正記事(Q)</td> <td>Bibliography</td> </tr> <tr> <td>付録等、その他(S)</td> <td>Appendix</td> </tr> </tbody> </table>	NII-ELS ページ属性	J-STAGE 作成データ	表紙、裏表紙(C)	Cover	目次(T)	Index	索引(D)	Index	本文記事(P)	Article	文献目録、アブストラクト、訂正記事(Q)	Bibliography	付録等、その他(S)	Appendix		
NII-ELS ページ属性	J-STAGE 作成データ																
表紙、裏表紙(C)	Cover																
目次(T)	Index																
索引(D)	Index																
本文記事(P)	Article																
文献目録、アブストラクト、訂正記事(Q)	Bibliography																
付録等、その他(S)	Appendix																

#	NII-ELS	J-STAGE	移行時のデータ作成・加工について
13	著者名(日)	著者名(日)-姓	NII-ELSの「著者名(日)」をJ-STAGEの「著者名(日)-姓」「著者名(日)-名」に分割して移行します。 移行の際には半角数字を削除して移行を行います。
		著者名(日)-名	分割した「著者名(日)-姓」、「著者名(日)-名」のどちらかが11文字以上の場合、「機関著者・グループ著者」として登録を行います。
14	著者名(英)	著者名(英)-姓	NII-ELSの「著者名(英)」をJ-STAGEの「著者名(英)-姓」「著者名(英)-名」に分割して移行します。 移行の際には半角数字を削除して移行を行います。
		著者名(英)-名	分割した「著者名(英)-姓」、「著者名(英)-名」のどちらかが36文字以上の場合、「機関著者・グループ著者」として登録を行います。
15	著者名(ヨミ)	著者名(ふりがな)-姓	NII-ELSの「著者名(ヨミ)」をJ-STAGEの「著者名(ふりがな)-姓」「著者名(ふりがな)-名」に分割して移行します。 移行の際には半角数字を削除して移行を行います。
		著者名(ふりがな)-名	分割した「著者名(ふりがな)-姓」、「著者名(ふりがな)-名」のどちらかが11文字以上の場合、「機関著者・グループ著者」として登録を行います。
16	所属機関名(日)	所属機関名(日)	そのまま移行します。
17	所属機関名(英)	所属機関名(英)	そのまま移行します。
18	キーワード(日)	キーワード(日)	そのまま移行します。
19	キーワード(英)	キーワード(英)	そのまま移行します。
20	引用文献索引データベース(CJP)の引用文献情報	引用文献の原文	NIIが作成した引用文献索引データベース(CJP)の引用文献情報を、J-STAGEに登載できる形式に加工して移行します。 詳細は「 4. 引用文献情報の移行について 」(p.14)を参照してください。

- ※1. 「アクセス番号」とは、NII-ELSのデータ作成時に記事毎に必ず登録される固有のIDです。
 ※2. 「ページ属性」とは、NII-ELSのデータ作成時に記事毎に必ず登録される記事の属性情報です。
 「ページ属性」に設定されるデータは記事の種類毎に下記の大文字アルファベット1文字で登録されます。

2. 巻号情報の移行について

NII-ELSの巻号をJ-STAGEの「巻」「号」に移行します。

NII-ELS

Cinii 日本の論文をさがす 大学図書館の本をさがす 日本の博士論文をさがす

TOP > Cinii本文収録刊行物ディレクトリ > サンプル発行機関 > サンプルジャーナル

サンプルジャーナル サンプル発行機関 ISSN : XXXXX-YYYY

巻(号)	出版年月日	本文提供条件
49(12)	(20131201)	オープンアクセス
49(11)	(20131101)	オープンアクセス
49(10)	(20131001)	オープンアクセス
49(9)	(20130901)	オープンアクセス
49(8)	(20130801)	オープンアクセス
49(7)	(20130701)	オープンアクセス

J-STAGE

J-STAGE | My J-STAGEとは? | ログイン | 新規登録 | ショッピングカード | ヘルプ

サンプルジャーナル

記事 巻号頁 DOI
資料の中を検索します。

ONLINE ISSN : XXXX-YYYY 2016年04月01日現在 収録数 100記事

閲覧する 発行機関について

最新巻号

J-STAGEトップ > 資料トップ

ジャーナル サンプルジャーナル Vol. 52 (2016) No. 5

公開日はJ-STAGEで公開された日付です

全ての抄録を開く

目次 p.374-375
公開日: 2016年05月01日

抄録 ▼ FREE PDF 本文PDF[1528K]

最新巻号

巻号一覧 サンプルジャーナル

- Vol.52(2016)
 - No.5 p.373-
 - No.4 p.279-
 - No.3 p.197-
 - No.2 p.103-
- Vol.50(2014)
 - No.3 p.183-
 - No.2 p.95-
 - No.1 p.1-

Vol.49(2013)
No.12
No.11
No.10
No.9
No.8
No.7

サンプル記事1 p.373
科学 太郎
公開日: 2016年05月01日
抄録 ▼ PDF 本文PDF[1096K]

サンプル記事2 p.381-382
技術 二郎
公開日: 2016年05月01日
抄録 ▼ PDF 本文PDF[718K]

サンプル記事3 p.383-386
振興 三郎

J-STAGEの「巻」「号」は以下の入力仕様となっているため、移行の際にはデータ加工を行います。

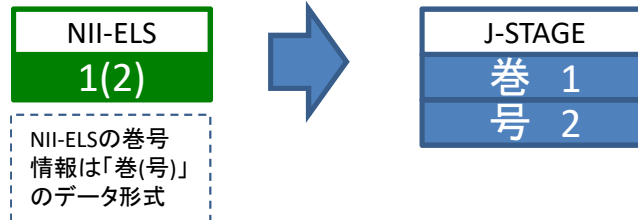
【J-STAGEの巻号入力仕様】

巻	入力必須	巻の入力は必須
	文字数	最大13文字
	文字種	先頭が半角英数字。それ以降は半角英数字または「.」(半角ピリオド)
号	入力必須	号の入力は必須
	文字数	最大30文字
	文字種	先頭が半角英数字。それ以降は半角英数字または「.」(半角ピリオド)、「_」(半角アンダースコア)、「+」(半角プラス)、「-」(半角ハイフンマイナス)

2-1. 加工不要で移行する場合

NII-ELSの「巻号」がJ-STAGEの巻号にそのまま入力できる場合、加工を行わずにそのまま移行を行います。

例1)1巻2号の場合



2-2. 巻号の加工を行う場合

NII-ELSの「巻号」がそのままではJ-STAGEに移行できない場合、以下のデータ加工を行います。

① 巻号の表記を変換

日本語の文言やJ-STAGEに登録できない記号は、**機械的な自動変換**を行います。

日本語の文言はJ-STAGEの「号タイトル」(*)の項目に移行を行います。

※号タイトル

J-STAGEでは「号タイトル」は号単位で設定可能な項目です。

「号タイトル」は公開画面上の以下の場所に表示されます。

【号の資料トップ画面】

記事タイトル	科学 太郎	p.3
公開日	2016年03月17日	

【書誌画面】

情報管理	Vol. 1 (1958) No. 12 月刊JICST : 8-12	ジャーナル	記事言語: Japanese
Doi	http://doi.org/10.2413/jstokan.1.12_8		

“月刊JICST”の表記部分が「号タイトル」です

「号タイトル」を修正したい場合は編集登載の“号作成・編集画面”から修正が可能です。

【号作成・編集画面】

巻(巻の発行年)	1 (2013)	
号	1	
号の発行年(必須)	2013 <input type="checkbox"/> さきこ以前の発行年を設定する	
号のタイトル	英語	jou title
	日本語	号タイトル

「巻」「号」について機械的な自動変換を行う例、及び日本語を「号タイトル」に設定する例は以下の通りです。

例2)「10巻 特集号」の場合

NII-ELS
10(特集号)



J-STAGE	
巻	10
号	Special
号タイトル	10(特集号)

“特集号”を“Special”に自動変換します。

“10(特集号)”を号タイトルに設定します。

例3)「1～3巻 目次」の場合

NII-ELS
1～3(目次)



J-STAGE	
巻	1.3
号	Contents
号タイトル	1～3(目次)

“1～3”を“1.3”に自動変換します。

“目次”を“Contents”に自動変換します。

“1～3(目次)”を号タイトルに設定します。

例4)「30巻創刊十周年記念号」の場合

NII-ELS
30(創立十周年記念号)



J-STAGE	
巻	30
号	10Anniv
号タイトル	30(創立十周年記念号)

“創立十周年記念号”
を“10Anniv”に自動変換します。

“30(創立十周年記念号)”
を号タイトルに設定します。

巻号の日本語 自動変換仕様

変換前	変換後
昭和XX年	西暦の4桁数値
平成XX年	西暦の4桁数値
一	1
二	2
三	3
四	4
五	5
六	6
七	7
八	8
九	9
十	10
十一	11
十二	12
十三	13
十四	14
十五	15
十六	16
十七	17
十八	18
十九	19
二十	20
百	100
エレクトロニクス	ES
プログラム	Program
記念特集	Anniv
シンポジウム	Symposium
社会システム	SocialSystem
情報システム	IS
参考資料	app
自然科学	Natural
情報・システム	IS
海洋建築	Ocean.Cst
環境工学	EE
デザイン	Design
都市計画	UP
農村計画	RP
構造不況	Recession
地域社会	Community
社会科学	SocialScience
生涯学習	LL

変換前	変換後
建築歴史	AH
建築意匠	Design
学習支援	StudySupport
地域科学	Regional
ベッセツ	Suppl
予稿集	Proc
記念	Anniv
特集	Special
特別	Special
増刊	Special
研究	Research
講座	Lecture
索引	Index
創刊	First
大会	Meeting
別巻	Separate
別冊	Suppl
補遺	Suppl
目次	Contents
目録	Catalog
抄録	Abs
農業	Agri
人間	Anthropology
付録	App
附録	App
付図	Figure
建築	Arch
建設	CI
合併	Comb-No
通信	Comm
構造	constr
地球	Earth
教育	Educ
境界	ESS
防火	FP
古田	Furuta
歴史	Hist
人文	Humanities
産業	Ind
文学	Lit
材料	Mater

変換前	変換後
総会	Meeting
追悼	Memorial
別刷	Offprint
計画	Plan
要録	Record
再興	Revival
復興	Revival
別刊	Separate
別号	Separate
臨増	Special
鉄鋼	Steel
分冊	Suppl
補冊	Suppl
調査	Survey
大観	Taikan
理工	Tech
上册	First
中冊	Second
下册	Last
前期	First
中期	Second
後期	Last
上	First
中	Second
下	Last
別	Separate
前	First
中	Second
後	Last
新	New
甲	A
乙	B
丙	C
丁	D
戊	E
補	Supp
春	Spring
夏	Summer
秋	Autumn
冬	winter

②巻なし、号のみ表記の場合の加工

NII-ELSの「巻号」に「巻」の値がなし、「号」の値のみ設定されている場合、J-STAGEへ移行する際には「号」の表記を「巻」に表記し、「号」は0号として移行を行います。

例5) NII-ELSが「巻」なし、「号」の値のみ設定されている場合

NII-ELS
(1)
(2)
(3)
(4)
(5)

NII-ELSの巻号情報は「巻(号)」のデータ形式。巻なしの場合は「(号)」の表記となる。



J-STAGE(移行分)			
巻	1	号	0
巻	2	号	0
巻	3	号	0
巻	4	号	0
巻	5	号	0

**NII-ELSの「号」の表記を「巻」に表記して移行します。
J-STAGEの「号」は「0」号として移行します。**

③NII-ELSとJ-STAGEとで巻号の命名規則が異なる場合

NII-ELSの「巻号」とJ-STAGEで既に公開中の巻号の命名規則が異なる場合、J-STAGEの命名規則に合わせて移行を行います。

【今後J-STAGEへ新規掲載を行う学協会様へ】

J-STAGEへ掲載する際には、巻号の命名規則はNII-ELSの「巻号」となるべく合わせておくことを推奨いたします。

例6) NII-ELSが「巻」のみ数値で表記、J-STAGE既存公開分が「巻」を西暦で表記、「号」を数値で表記している場合

NII-ELS
1
2
3
4
5

NII-ELSの巻号情報は巻のみ数値で表記する命名規則



J-STAGE (移行分)			
巻	2005	号	1
巻	2006	号	2
巻	2007	号	3
巻	2008	号	4
巻	2009	号	5

巻号の命名規則をJ-STAGEの既存公開分に合わせて移行します。

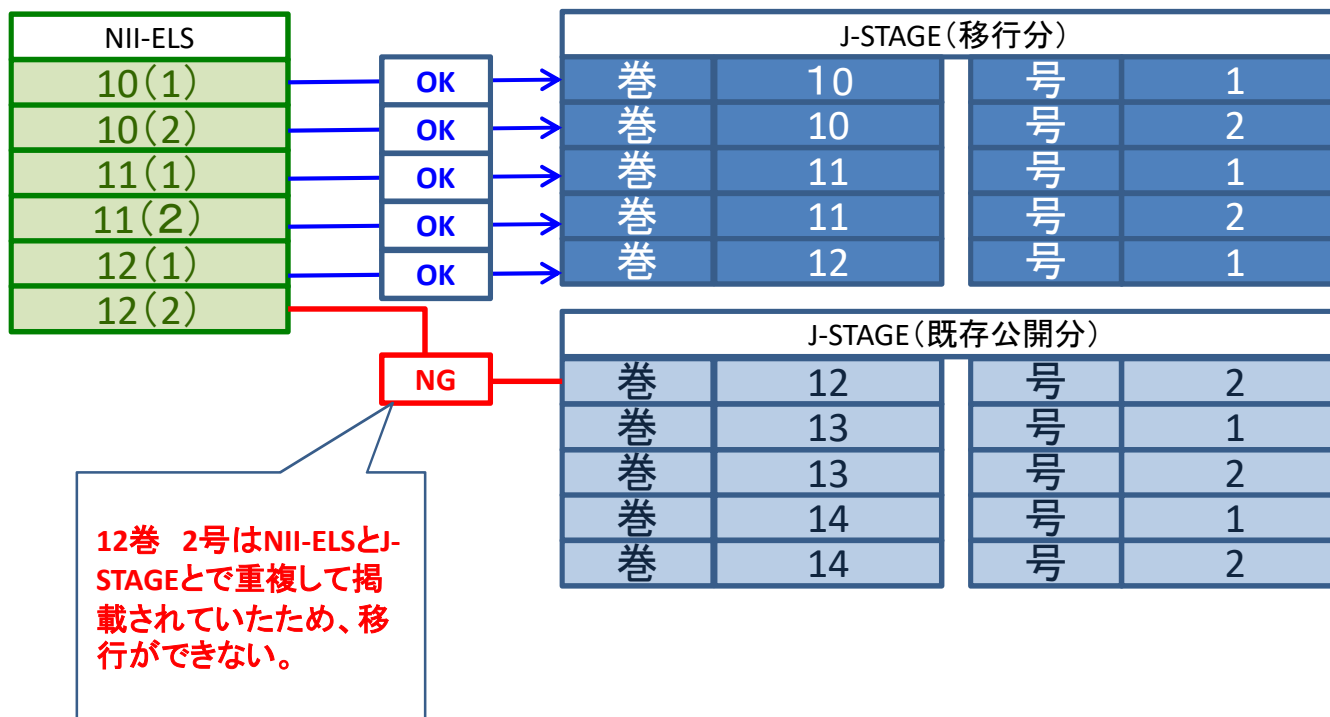
J-STAGE (既存公開分)			
巻	2010	号	6
巻	2011	号	7
巻	2012	号	8
巻	2013	号	9
巻	2014	号	10
巻	2015	号	11

J-STAGEの既存公開分は巻に西暦、号に数値の命名規則

2-3. 巻号の移行が行えないケース

NII-ELSで掲載されている「巻号」が既にJ-STAGEに掲載されている場合、該当の巻号及びその巻号の記事は移行できません。
(「NII-ELS公開刊行物データのJ-STAGE移行のご案内」の”6. 移行対象に含まれない記事”参照)

例7) NII-ELSで掲載されている「巻号」が既にJ-STAGEに掲載されている場合



3. ページ情報の移行について

3-1. ページ情報の分割

NII-ELSの「ページ情報」は「開始ページ」「終了ページ」の記述形式となっています。
J-STAGEへ移行する際には、「開始ページ」「終了ページ」に分割して移行します。

例1) 開始ページ"10"、終了ページ"12"の場合



例2) 開始ページ"50"、終了ページなしの場合



3-2. ページ情報の加工を行う場合

NII-ELSの「ページ情報」は自由入力ですが、J-STAGEの「開始ページ」「終了ページ」は以下の入力仕様となっているため、移行の際にはデータ加工を行います。

【J-STAGEの開始ページ、入力ページ仕様】

開始ページ 終了ページ	文字数	最大10文字
	文字種	半角英数字もしくは、「,」(半角カンマ)、「_」(半角アンダースコア)、「-」(半角ハイフンマイナス)

【移行時の加工内容】

文字種、文字数を加工します。

a) 文字種の加工

- ① 全角の英数記号を半角に変換
- ② 漢数字を半角数字に変換
- ③ 「,」(半角カンマ)、「_」(半角アンダースコア)、「-」(半角ハイフンマイナス)以外の半角記号を、「_」(半角アンダースコア)に変換
- ④ 日本語の文字列を削除

b) 文字数の加工

上記文字種の加工を実施後、10文字以上の文字列を削除

「ページ情報」の加工を行う場合の例は以下の通りです。

例3) ページ情報が「15-17」(全角数字)の場合



例4) ページ情報が「五」(漢数字)の場合



例5) ページ情報が「a/20-a/22」(「/」半角スラッシュを含む)の場合



例6) ページ情報が「図15」(日本語を含む)の場合



例7) ページ情報が「Session_10_A」(10文字以上)の場合



3-3. 開始ページのデータを作成する場合

NII-ELSの「ページ情報」に値がない場合、J-STAGEに移行する際に機械的に「開始ページ」のデータを作成します。

【「開始ページ」データ作成仕様】

- ① NII-ELSの「ページ属性」より、記事の種類に応じた文字列を"Cover"、"Toc"、"Index"、"Body"、"App"、"Misc"より選択する。
- ② "①"で作成した文字列に通し番号を付与し、「文字列_通し番号」の形式とする。

【ページ属性と対応する文字列】

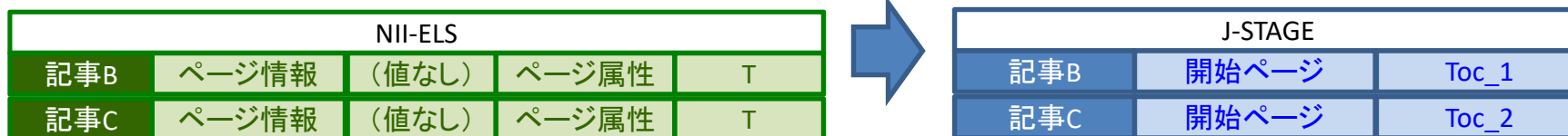
ページ属性	記事の種類	開始ページに使用する文字列
C	表紙、裏表紙	Cover
T	目次	Toc
D	索引	Index
P	本文記事	Body
Q	文献目録、アブストラクト、訂正記事	Misc
S	付録等、その他	App

「開始ページ」のデータを作成する例は以下の通りです。

例1) ページ属性が"C" (表紙、裏表紙) の場合



例2) ページ属性が"T" (目次) で複数記事存在する場合



- 3-4. 開始ページが重複している場合は連番を付与
 同一巻号内の複数記事で「開始ページ」が重複している場合には、「連番」のデータを作成します。

例1) 同一巻号内の複数記事でページ情報が「10」の記事が存在する場合

NII-ELS				J-STAGE						
巻号	記事A	ページ情報	10	→	巻号	記事A	開始ページ	10	連番	1
Vol.1	記事B	ページ情報	10		Vol.1	記事B	開始ページ	10	連番	2
No.1	記事C	ページ情報	10		No.1	記事C	開始ページ	10	連番	3

移行先のジャーナルのDOI組立てルールが「巻」+「開始ページ連番」の場合、同一巻内で開始ページの重複確認を行い、重複があった場合は「連番」データを作成します。

例2) DOI組立ルールが「巻」+「開始ページ連番」のジャーナルへの移行時に、同一巻内の複数記事でページ情報が「20」の記事が存在する場合

NII-ELS				J-STAGE						
巻号	記事A	ページ情報	20	→	巻号	記事A	開始ページ	20	連番	1
Vol.1	記事B	ページ情報	20		Vol.1	記事B	開始ページ	20	連番	2
No.1	記事C	ページ情報	20		No.1	記事C	開始ページ	20	連番	3
巻号	記事D	ページ情報	20	→	巻号	記事D	開始ページ	20	連番	4
Vol.1	記事E	ページ情報	20		Vol.1	記事E	開始ページ	20	連番	5
No.2	記事F	ページ情報	20		No.2	記事F	開始ページ	20	連番	6

4. 引用文献情報の移行について

NIIの「引用文献索引データベース(CJP)」から、J-STAGEの引用文献情報に移行します。
移行するデータは「引用文献索引データベース(CJP)」に登録されている内容と同等です。

引用文献索引データベース(CJP) (CiNii論文詳細表示画面)

参考文献: 6件中 1-6件 を表示

引用文献タイトル1 科学太郎 サンプルジャーナル 10(2). 10-15. 2016 S.F.X. 360 Link 被引用文献12件	1
引用文献タイトル2 技術二郎 サンプルジャーナル2 1(1). 50-67. 2010 S.F.X. 360 Link 被引用文献2件	2
引用文献タイトル3 振興三郎 サンプルジャーナル3 11(1). 5-10. 2014 S.F.X. 360 Link 被引用文献2件	3
Citation Title 4 Taro Kagaku Sample Journal4 2(1). 60-77. 2009 S.F.X. 360 Link NII-OPAC 被引用文献144件	4
Citation Title 5 Hanako Kagaku Sample Journal4 50(6). 100-110. 2012 S.F.X. 360 Link 被引用文献1件	5
引用文献タイトル6 山田太郎 サンプルジャーナル6 35(10). 90-91. 2000 S.F.X. 360 Link NII-OPAC 被引用文献4件	6



J-STAGE(編集登録画面)

基本書誌情報 著者・所属機関 キーワード 引用文献 ファイルアップロード 公開データ訂正履歴

追加登録 原文問合わせ 一覧編集 引用文献プレビュー

No.	引用文献の原文	問合わせ結果 すべて▼	引用文献検索 問合わせ状況	編集	並べ替え (必須)	削除
1	1) 科学太郎. 引用文献タイトル1. サンプルジャーナル1. (2016) vol.10, no.2, p.10-15.				1	
2	2) 技術二郎. 引用文献タイトル2. サンプルジャーナル2. (2010) vol.1, no.1, p.50-67.				2	
3	3) 振興三郎. 引用文献タイトル3. サンプルジャーナル3. (2014) vol.11, no.1, p.5-10.				3	
4	4) Taro Kagaku. Citation Title4. Sample Journal4. (2009) vol.2, no.1, p.60-77.				4	
5	5) Hanako Kagaku. Citation Title5. Sample Journal5. (2012) vol.50, no.6, p.100-110.				5	
6	6) 山田太郎. 引用文献タイトル6. サンプルジャーナル6. (2000) vol.35, no.10, p.90-91.				6	

追加登録 原文問合わせ 一覧編集 引用文献プレビュー 並べ替え確定

[記事管理に戻る](#)



J-STAGE(公開画面)

抄録 引用文献(2)

1) 科学太郎. 引用文献タイトル1. サンプルジャーナル1. (2016) vol.10, no.2, p.10-15.
 2) 技術二郎. 引用文献タイトル2. サンプルジャーナル2. (2010) vol.1, no.1, p.50-67.
 3) 振興三郎. 引用文献タイトル3. サンプルジャーナル3. (2014) vol.11, no.1, p.5-10.
 4) Taro Kagaku. Citation Title4. Sample Journal4. (2009) vol.2, no.1, p.60-77.
 5) Hanako Kagaku. Citation Title5. Sample Journal5. (2012) vol.50, no.6, p.100-110.
 6) 山田太郎. 引用文献タイトル6. サンプルジャーナル6. (2000) vol.35, no.10, p.90-91.

本文PDF [2712k]

Copyright © 2015 Japan Science and Technology Agency

4-1. 引用文献索引データベース(CJP)(以下、“CJPデータ”という)について

- ・CJPデータはNIIが2012年度まで作成していたデータベースです。(2016年現在、CJPデータ作成事業は終了しております)
- ・CJPデータはCiNiiの記事毎の画面(論文詳細表示画面)にて“参考文献”から閲覧が可能です。(CiNiiユーザIDにてログインが必要)
- ・CJPデータは引用文献情報がメタデータとして登録されております。
本文PDFに記述されている引用文献の原文とは形式が異なります。
- ・CJPデータが作成されているのは一部のみになります。
CJPデータの作成対象誌、作成年は「引用文献索引データベース対象雑誌一覧」をご参照ください。
(URL: https://support.nii.ac.jp/ja/cia/cinii_cjp_list)

CJPデータの注意事項

1. 引用文献情報が移行される範囲

移行元のCJPデータの作成範囲が限られているため、**全ての移行記事について引用文献情報が移行されることはありません。**
特にCJPデータ作成が終了した**2013年度以降**の発行記事については、ほとんどの場合はCJPデータが作成されておらず、**引用文献情報の移行が行われない可能性が非常に高いです。**

引用文献情報の移行が行われなかった記事については、**発行機関様にて公開前に引用文献情報の入力作業を実施していただきますよう、**よろしくお願いたします。

引用文献情報を入力するメリット

【引用文献リンク機能の活用】

- J-STAGE公開画面の引用文献情報から、J-STAGE及び他サイトで公開されている記事へリンクされます。

【外部連携機関への情報流通】

- Google Scholarなどの外部の検索エンジンに引用文献情報が流通し、記事の閲覧機会の向上が見込めます。

2. 引用文献情報のデータの精度

移行した引用文献情報の内容が正しくない場合があります。

移行が行われた引用文献情報について、**発行機関様にて公開前に引用文献情報の確認作業**をよろしくお願いたします。

4-2. 引用文献情報の移行方式

①引用文献の原文

CJPデータのメタデータより、引用文献の原文を組み立ててJ-STAGEへ移行します。

本文PDFに記述されている引用文献の原文とは異なる記述内容です。

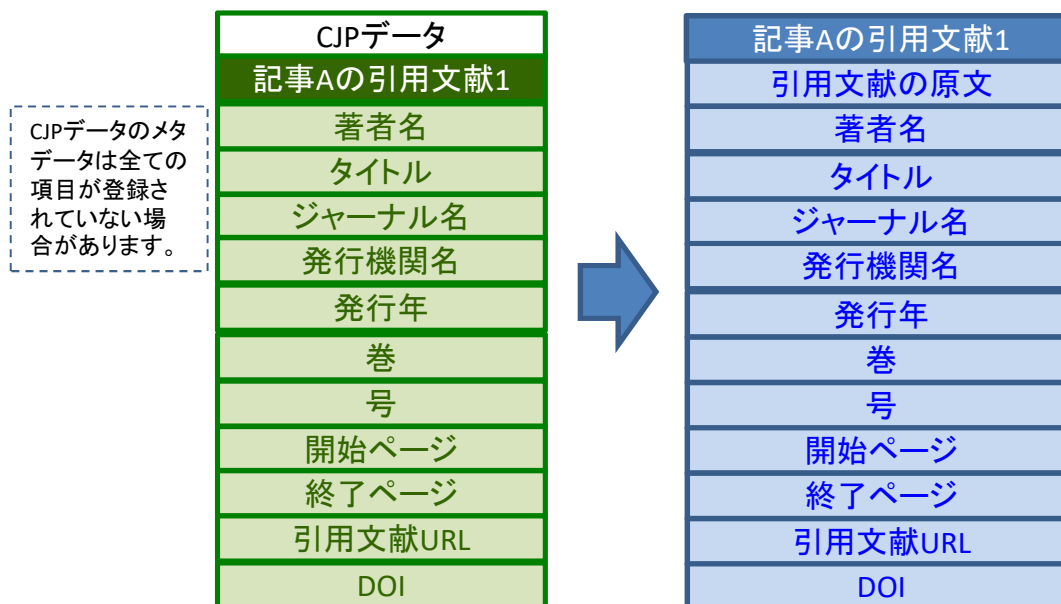
【引用文献の原文 組み立て仕様】

引用文献番号) 筆頭著者名. ほか. タイトル. ジャーナル名. 発行機関名. (発行年) vol. 巻, no. 号, p. 開始ページ-終了ページ. 引用文献URL. doi:DOI

- ・CJPデータに登録されているメタデータの項目のみで引用文献の原文は作成します。
- ・引用文献の著者名が複数存在する場合、**筆頭著者のみ**を原文の組み立てに使用します。

②引用文献のメタデータ

CJPデータのメタデータをJ-STAGEへ移行します。



4-3. 引用文献情報の移行例

例1) CJPデータのメタデータが全て入力されている場合

CJPデータ	
記事Aの引用文献1	
著者名	科学 太郎
タイトル	論文タイトルA
ジャーナル名	ジャーナルタイトルA
発行機関名	科学技術振興機構
発行年	2015
巻	20
号	5
開始ページ	135
終了ページ	137
引用文献URL	http://xxx/yyy/zzz
DOI	10.99999/aaa.12345



J-STAGE	
記事Aの引用文献1	
引用文献の原文	1) 科学 太郎. 論文タイトルA. ジャーナルタイトルA. 科学技術振興機構. (2015) vol.20, no.5, p.135-137. http://xxx/yyy/zzz . doi: 10.99999/aaa.12345
著者名	科学 太郎
タイトル	論文タイトルA
ジャーナル名	ジャーナルジャーナルA
発行機関名	科学技術振興機構
発行年	2015
巻	20
号	5
開始ページ	135
終了ページ	137
引用文献URL	http://xxx/yyy/zzz
DOI	10.99999/aaa.12345

例2)CJPデータの著者が複数存在する/メタデータの登録項目が少ない場合

CJPデータ	
記事Bの引用文献1	
著者名1	科学 一郎
著者名2	技術 二郎
著者名3	振興 三郎
タイトル	論文タイトルB
ジャーナル名	ジャーナルタイトルB
発行機関名	科学技術振興機構
発行年	2016
巻	1
開始ページ	30



J-STAGE	
記事Bの引用文献1	
引用文献の原文	1) 科学 一郎. ほか. 論文タイトルB. ジャーナルタイトルB. 科学技術振興機構. (2016) vol.20, p.30.
著者名	科学 一郎
タイトル	論文タイトルB
ジャーナル名	ジャーナルジャーナルB
発行機関名	科学技術振興機構
発行年	2016
巻	1
開始ページ	30

5. 本文PDFファイルの移行について

NII-ELSの本文PDFファイルをそのままJ-STAGEに移行します。



NII-ELSの本文PDFファイルはCiNiiの記事毎の画面(論文詳細表示画面)にて確認が可能です。

CiNiiの論文詳細表示画面例

The screenshot shows the CiNii article detail page for '論文タイトルサンプル 1' by '科学 太郎' from '科学技術振興機構'. A red box highlights the 'CiNii 論文PDF オープンアクセス' button. A red arrow points from this button to a PDF viewer window titled 'JaTSI 0仕事書 Jats1 0J-20140728.pdf - Adobe Reader'. The PDF viewer displays the title '論文タイトル サンプル1' and the author '科学 太郎'. A red callout box with the text '全文PDF ヘリンク' points to the arrow.

5-1. 本文PDFファイルの移行に際しての注意事項

①NII-ELSに本文PDFファイルの登録がない場合

NII-ELSに本文PDFファイルが登録されていない場合、**記事そのものが移行されません**のでご注意ください。

(「**学術雑誌公開支援事業**」(URL: <http://www.nii.ac.jp/nels/>)にて研究紀要をNII-ELSに登録を行っている発行機関様は、本文PDFファイルの登録がない記事が多く存在しています。)

NII-ELSに本文PDFファイルが登録されていない例を記載します。

例1) 外部サイトへのリンクになっている場合



The screenshot shows the CiNii website interface. At the top, there are search filters for '論文検索' (Article Search), '著者検索' (Author Search), and '全文検索' (Full Text Search). Below the search bar, there are buttons for 'すべて' (All), 'CiNiiに本文あり' (Full text available in CiNii), and 'CiNiiに本文あり・連携サービスへのリンクあり' (Full text available in CiNii and link to linked service). The main content area displays a document entry for '論文タイトルサンプル 2' (Sample Article Title 2) by '科学 太郎' (Science, Taro) from '科学技術振興機構' (JST). Under the heading 'この論文にアクセスする' (Access this article), there is a yellow button with a link icon and the text '外部サイト' (External Site). Below this, there is a section for 'この論文をさがす' (Find this article) with a 'CiNii Books' icon. At the bottom, there is a '収録刊行物' (Collected Publications) section showing 'サンプルジャーナル2 [巻号一覧]' (Sample Journal 2 [Volume List]) with sub-entries for 'サンプルジャーナル2 20(21), 20-22, 2016-04-01 [この号の目次]' (Sample Journal 2 20(21), 20-22, 2016-04-01 [Table of Contents for this issue]) and '科学技術振興機構' (JST).

本文PDFへのリンクが
「外部サイト」
のアイコンだけの場合、その記事は移行されません。

例2)本文PDFファイルのリンクがない場合

CiNii 日本の論文をさがす 大学図書館の本をさがす 日本の博士論文をさがす

論文検索 著者検索 全文検索

キーワード

すべて CiNiiに本文あり CiNiiに本文あり・連携サービスへのリンクあり

論文タイトルサンプル 2

科学 太郎
科学技術振興機構

この論文をさがす

NDL-OPAC CiNii Books

収録刊行物

サンプルジャーナル3 [巻号一覧]
サンプルジャーナル3 30(31), 30-32, 2016-04-01 [この号の目次]
科学技術振興機構

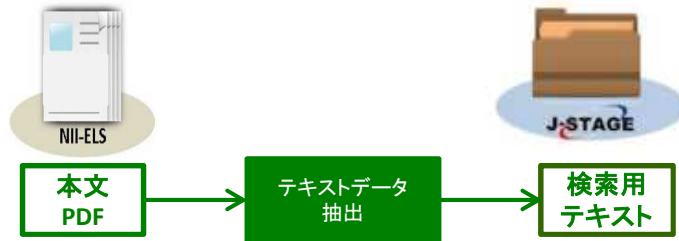
本文PDFへのリンクのアイコンが存在しない記事の場合、その記事は移行されません。

②移行した本文PDFファイルの差し替えについて

移行した本文PDFファイルについて、公開前に発行機関様が本文PDFファイルを差し替えることは可能です。

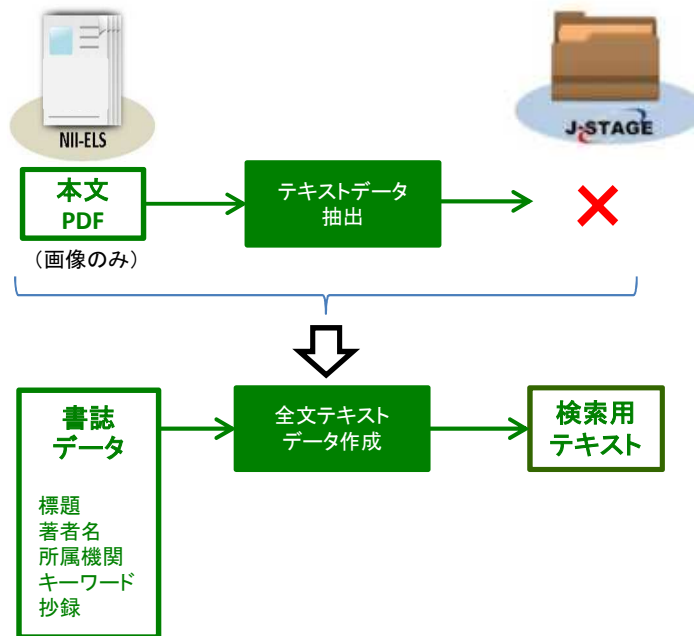
6. 全文テキストの移行について

NII-ELSの本文PDFファイルからテキストデータを抽出し、検索用の全文テキストデータとしてJ-STAGEに移行します。



6-1. 全文テキストデータ移行に際しての注意事項

・NII-ELSの本文PDFファイルの内容が画像だけの場合等のためテキストデータが抽出できない場合、書誌データから全文テキストデータを作成してJ-STAGEに移行します。



7. ご注意事項

7-1. ファーストページプレビュー機能について

J-STAGEでは抄録を入力しないで公開した記事については、書誌事項画面の抄録を表示する箇所に**本文PDFファイルの1ページ目が画像形式で自動表示**されます。

このことをJ-STAGEでは「ファーストページプレビュー」機能と呼んでいます。

ファーストページプレビューは、**認証を設定した記事についても有効**です。認証付き記事を公開する際にはご注意ください。

例)ファーストページプレビューの書誌画面

検索管理
Vol. 1 (1958) No. 12 月刊 JICST p. 12-13
http://doi.org/10.1241/johokann.1.12_12

機械検索について
JICST調査部調査課
J-STAGE公開日 20180317

本文PDFプレビュー*

JICST VOL 1 No. 12

分類順位	雑誌名	数	分類順位	雑誌名	数
*1	Anal Chem.	30	*1	J. Am. Chem. Soc.	116
*2	Anal Chim. Acta	22	*2	J. Chem. Soc.	67
*3	Z. Anal Chem.	12	*3	Zhur obshchei Khim.	48
*4	Phys Rev.	11	*4	J. Org Chem.	42
*5	Zavodskaya Lab	7	*5	Chem. Ber	25
*6	Chem. Listy	10	*6	Dissertation Abstr.	23
*7	Phil Mag.	7	*7	Bull Soc. Chim. France	22
*8	Bunseki Kagaku	9	*8	J. Gen. Chem. USSR	21
*9	J. Anal Chem. U.S.S.R.	7	*9	Compt rend	14
*10	Kolloid-Z	7	*10	Chem. & Ind. (London)	13

002. 002. 51

機械検索について

調査部調査課

機械検索についてはセンター設立前の小委員会で行った検討の結果、機械検索の機能の選定等多岐に亘って議論された。その結果IBM統計機械を用いた検索を実験的に押し進める事とし、その為の検索方法を検討することとなった。

そこで検索方法の研究機関として去る10月センター内に機械検索研究委員会が設けられた。委員会の目的は、

1. 諸外国の使用例を文献により研究する事。
2. IBM統計機械に対する実験方法の決定。
3. 2は情報整理方針との密接な関連において行う
4. Code法の決定。
5. IBM統計機械による実験をもとに、センター独自の検索方法の確立。
6. 機械翻訳との関連の可能性を見出す事。

第1回委員会は去る10月15日に開かれたがこの委員会に提出された資料をもとに検索に対する現在までの考え方を列挙してみる。

委員会資料

経過報告、前記したようにセンター設立前に第四小委員会において機械検索に限らず検索全般の問題についていろいろと検討されたがその結果センターの将来取扱う莫大な情報量を予想して機械による検索方法を採用することになった。設立後機械の選定が行われ、IBM機械を使用することに決めた機械を借用する為

本文PDF [256K]

抄録

本文PDF [256K]

Copyright © 1958, Japan Science and Technology Agency

本文PDFファイルの1ページ目が表示

JICST VOL 1 No. 12

分類順位	雑誌名	数	分類順位	雑誌名	数
*1	Anal Chem.	30	*1	J. Am. Chem. Soc.	116
*2	Anal Chim. Acta	22	*2	J. Chem. Soc.	67
*3	Z. Anal Chem.	12	*3	Zhur obshchei Khim.	48
*4	Phys Rev.	11	*4	J. Org Chem.	42
*5	Zavodskaya Lab	7	*5	Chem. Ber	25
*6	Chem. Listy	10	*6	Dissertation Abstr.	23
*7	Phil Mag.	7	*7	Bull Soc. Chim. France	22
*8	Bunseki Kagaku	9	*8	J. Gen. Chem. USSR	21
*9	J. Anal Chem. U.S.S.R.	7	*9	Compt rend	14
*10	Kolloid-Z	7	*10	Chem. & Ind. (London)	13

002. 002. 51

機械検索について

調査部調査課

機械検索についてはセンター設立前の小委員会で行った検討の結果、機械検索の機能の選定等多岐に亘って議論された。その結果IBM統計機械を用いた検索を実験的に押し進める事とし、その為の検索方法を検討することとなった。

そこで検索方法の研究機関として去る10月センター内に機械検索研究委員会が設けられた。委員会の目的は、

1. 諸外国の使用例を文献により研究する事。
2. IBM統計機械に対する実験方法の決定。
3. 2は情報整理方針との密接な関連において行う
4. Code法の決定。
5. IBM統計機械による実験をもとに、センター独自の検索方法の確立。
6. 機械翻訳との関連の可能性を見出す事。

第1回委員会は去る10月15日に開かれたがこの委員会に提出された資料をもとに検索に対する現在までの考え方を列挙してみる。

委員会資料

経過報告、前記したようにセンター設立前に第四小委員会において機械検索に限らず検索全般の問題についていろいろと検討されたがその結果センターの将来取扱う莫大な情報量を予想して機械による検索方法を採用することになった。設立後機械の選定が行われ、IBM機械を使用することに決めた機械を借用する為

本文PDF [256K]

抄録

本文PDF [256K]

Copyright © 1958, Japan Science and Technology Agency

【ファーストページプレビューの注意事項】

- ・ファーストページプレビューを非表示にするには、記事の公開前に抄録を入力してください。
- ・ファーストページプレビューが自動表示されるタイミングは、記事を公開した日ではなく月に1度です。公開してからしばらくの間、表示されないこともあります。
- ・ファーストページプレビューは、Google Scholarのインデキシングポリシーに適応させるための機能です。
<参考)>
『ファーストページプレビューについて』
(URL: https://www.jstage.jst.go.jp/static/files/ja/release_firstpagepre.pdf)

7-2. 移行したデータを削除したい場合

移行したデータについて、公開したくない記事は公開前に発行機関様で削除をすることが可能です。

7-3. 移行したデータを確認・公開するまでの期間

移行したデータを発行機関様が確認・公開するまでの期限は特に設けておりません。

8. その他制限事項

8-1. 移行作業時にJ-STAGEへ掲載できない記事と判断され移行できない記事

移行作業時に書誌データの内容から**J-STAGEへ掲載できない記事として移行されないケース**があります。

- ・NII-ELSの**発行年が“00000000”の値**の記事
- ・NIIより提供された書誌データより、**既にDOIが登録されている記事**

8-2. 移行後に発行機関様で修正できないデータ

- ・**巻**
- ・**号**
- ・**開始ページ、連番**
- ・**論文番号**
- ・**DOI**

上記の項目はJ-STAGE上のキー項目となっているため、**移行後のデータを修正することができません。**

ご了承の程をよろしく願いいたします。

8-3. 公開した記事の削除・訂正について

J-STAGEで公開した記事は**削除することができません**。移行した記事を公開する際には、充分なご確認をお願いいたします。

J-STAGEで公開した記事を訂正したい場合は以下の対応方法があります。

- ・記事訂正を行う(書誌画面上に訂正履歴が表示されます)。
- ・エラータ記事を新たに作成し、訂正元記事とリンクを設定する。

いずれにおいても訂正した記録が残ります。

移行した記事を公開する際には、充分なご確認をお願いいたします。